

ずっと大府 もっと大府

大府市議会議員 ふじもと宗久 政治活動新聞

令和4年冬号



令和4年度 予算要望提出

霞ヶ関省庁に陳情活動

岡村市長に予算要望書

各省庁への陳情活動

今年もリモートで参加

大府市議会自民クラブの毎年のルーティンとなった霞ヶ関省庁への陳情活動、今年度は7月26日に行いました。昨年度に引き続き、コロナ禍を考慮し、山本正和自民クラブ会長と早川高光議長、岡村秀人市長、日高章県議で陳情団を結成。鈴木淳司代議士に引率いただき、各省庁を巡回しました。私は同僚議員と共に庁舎議員控室からリモート参加しました。



省庁への陳情、鷹羽琴美議員とリモート参加(自民ク会派控室)

線に関する整備、市道長根北崎線ほかから路線の補修の各交付金、新幹線跨線橋のメンテナンス事業の補助金。文科省では、石ヶ瀬小の耐震対策、共長小と大府南中図書館の空調設置の交付金、大府北中テニスコート整備の助成金。経産省では、大府小、大東小、東山小、共長小、吉田小の各体育館への空調機設置補助金。

選挙に行こう!

立哨活動でアピール

10月に行われた衆議院総選挙。立哨で「選挙に行こう!」という幟を作成し、選挙への参加を促しました。大府市の投票率は61.93%(前回比+2.16%、全国比+6%)でした。引き続き立哨活動がんばります。あたらしい時代を皆さんとともに。



大府駅西交差点にて

自民クラブ会派 要望書を提出

自民クラブから岡村市長に對しても要望書を提出いたしました。

まずは喫緊の課題として、新型コロナウイルス感染症対策について、円滑な3回目のワクチン接種と地域医療機関との連携強化をあげました。

その他、今回新たに要望書に盛り込んだ主な施策は以下の通りです。

フードドライブ事業への継続的支援、子どもの学力向上(ICT教育の充実、読解

市議会定例会、一般質問

是非とも傍聴にお越し下さい

「読解力の大切さ」

6月定例会

学力は生きる力の基礎となるか。私は質問の冒頭にその問いかけました。義務教育で学ぶ教科には、生きていくための仕組や考え方が記されています。しっかりと学ばば世の中の大方の仕事はこなすことができます。「子どもの貧困」という言葉をよく耳にするようになった昨今、親から子への貧困の連鎖を断ち切るために、子どもたちがしっかりと学問を修めることが重要なのだと私は考えます。



自民クラブ全員で岡村市長に要望書を提出(大府市役所)



力向上)、高齢者・障がい者世帯へのICT環境整備、JR駅周辺のまちづくり、無電柱化の推進、ゼロカーボンシティの実現、スケートパーク・eスポーツ施設整備、自転車利用環境の改善、通学路安全対策強化、空き家対策など。

市議会をもっと身近に感じて

「議員トークショー」

令和3年6月、男女共同参画週間事業の一環として開催されたこのイベントに、パネラーとして招待されました。そこでの私の発言の一部をご紹介します。

まずは「まちづくり」について。「住みやすいまち」とは良い人間関係が大前提だと私は考えます。大府市が取り組んでいるSDGsは「思いやり」の実現です。困った人には手を差し伸べよう、地球環境を守ろう、そんな思いを駅前のみちづくりや道路・インフラ整備にいかにも具現化できるかを今後も研究してまいります。



議員トークショー。左から、国本礼子議員、鷹羽琴美議員、藤本、宮下真悟議員(石ヶ瀬会館ホール)

二つ目は、自助・共助の重要性です。発災から支援が届くまでの間は、自力で命をつなぐねばなりません。是非とも耐震対策と防災備蓄品の確保を各家庭でお願いいたします。

三つ目は、国民保護と自衛隊への理解についてです。国民保護とは、武力攻撃等から国民を守る行政の体制のこと。そして緊急事態に国民の盾となる自衛隊への理解を深めることも大事な取組と考えます。

夫婦間での家事の役割については、しっかりと役割分担をすることが大事で、それには「分担した以上はやり方や結果に文句を言わず相手に任せられる度量が必要だ」というのが我が家の考え方です。ちなみに、我が家では食器洗いは私の仕事です。先日は家内の大事なマグカップを割ってしまったのですが、家内は笑って許してくれました(笑)。

「中学生サミット」

令和3年8月、市内の中学生が実際の市議会本会議場を使って、大府市に対して様々な提言を行う中学生サミットが開催されました。私は同僚議員と一緒に議長室でライブ中継を視聴しました。

本議会では、ごみの削減、学校への太陽光パネル設置などの省エネ対策、減災に関すること、まちづくり、ペーパーレス化などの環境対策といった内容の質疑が行われました。中でも子ども医療費補助制度の拡充といった提案に対しては、市長より「高校生までの対象年齢拡大を検討する」との答弁がなされました。

参加された全ての中学生議員の臆さない堂々とした姿勢に、将来を担う本市の若者を大変心強く感じました。



中学生サミット。「中学生サミット共同宣言」を決定して宣言(大府市議会本会議場)

小学校通学路の安全対策

千葉県八街市事故を教訓として



小学生の通学風景
令和4年9月1日撮影
森岡町四丁目、石ヶ瀬住宅付近

令和3年6月に千葉県八街市の通学路で、飲酒運転をしていたトラックが下校中の小学生5人に衝突し、児童2人が死亡、3人が負傷するという痛ましい事故が起りました。この事故を機に、大府市内でも通学路の総点検が行われました。



緊急安全対策が施された通学路
令和4年11月撮影
森岡町四丁目、石ヶ瀬住宅付近

通学路の危険箇所のご指摘を受け(上の写真)、まず自分の目で現地の状況を確認し、地元森岡自治区、石ヶ瀬小、市役所それぞれに問題の認識と共有を図りました。その結果、即時設置可能な手立てとして、以下の点を整備するに至りました。既設のグリーンベルトに加え、



通学児童の見守りを実施中(森岡町)

え、①車道の内側に点線を入れる、②横断歩道手前の路面を赤で塗装、③直角カーブでの巻込み防止用の鉄柱の設置、④制限速度30kmの表示の設置を行いました。それに加えて、原則として毎月5・15・25日、小学生の通学時間にあわせて現場で立哨することになりました。少しでも安全な登下校に近隣の皆さまのご協力をよろしくお願いたします。

市民の皆さまとのふれあいを大切に

健康ウォーキング



「プロギング」とはPlockaJpp(ピミ拾い)とジョギングを合わせたフィットネスです。この催しが大府駅周辺で行われました。健康と環境を組み合わせ、この新しいスポーツは、

多くの市民の皆さまが参加されることで、意義深いと思われました。こちらは、健康推進員さんが主催する健康ウォーキング。時間の許す限り参加させていたでいて、地域の四季の風景を楽しみながら、地元のお話を伺うなど、とてもいい機会になっています。



まちピカ☆プロギング

ひいらぎ山の子ども文庫



「ひいらぎ山の子ども文庫」は、子どもたちに本と親しむことを伝えたいとの思いで運営をしています。子育てママさんの癒やしの場所として、どうぞご利用ください。毎週月曜日14時～17時まで、大人の方だけでもお待ちしています。

石ヶ瀬地区福祉委員広報担当として、議員になる以前から石ヶ瀬・終山サロンの回覧板用のチラシを作成しています。このサロンは月一回の開催で、毎回季節に即した催しを行っています。天気の良い日などは近くの公園などに散歩にも出かけたりします。詳しくは石ヶ瀬自治区まで。

石ヶ瀬サロン・終山サロン

横断者優先運動

大府駅西口の江端大橋にほど近い横断歩道で毎月一回

この運動に参加しています。この横断歩道は、通勤で駅に向かう方、大府高校などへ向かう学生・生徒さんがひっきりなしに横断します。ドライバーさんには朝お急ぎのところ、横断歩道での一時停止にご協力をいただけるようになりなりました。「ありがとうございました」とクルマに向かってお礼を言いますと、コクリとあなずく運転手さん。とても気持ちのいい活動です。



横断者優先運動の活動風景
大府駅西口、豊田自動織機大府工場前

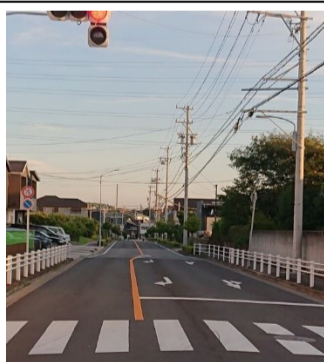
ずっと大府、もっと大府

より安全・より快適な暮らしのために

大府市では、皆さんがお住まいの地域において、道路や設備をより安全に、より快適にご利用いただけるよう、日々点検・整備を行っています。それでも行政が気付かない点、ご提案等がございましたら、是非お申し出下さい。解決を目指し行動します。

道路の凹凸改修(江端)

江端町地内、石ヶ瀬会館からはりーあつふさんの交差点までの市道は通行量が多く、大型車も利用します。今回、道路の傷みを補修し、路面標示も引き直しました。



補修工事が完成
路面標示も刷新
終山・上清蔵線(江端町)

遊歩道の起伏改修(長草)

長草町の白紗池に隣接する知多半島道路大府下りPAの新設工事(令和4年4月供用開始)に伴い、白紗池を周回する遊歩道の舗装整備が行われます。工事中は利用不可となります。不便をおかけしますが、新しい商業施設と自然豊かな白紗池の親水施設の完成をどうぞお楽しみに。



側溝の有蓋化整備
実質的に道路幅も拡張されました
森岡町六丁目地内



アスファルトの傷み、樹木の根による路面の隆起を補修します。
令和4年3月まで 白紗池周回遊歩道